

子ども達がオススメする修善寺・中伊豆・天城・土肥のスポット、お店、宿

伊豆

保存版!

Vol.6

にくるら?

2018

KURURA

未来の伊豆をデザインする
子ども達とプロが創る情報誌



2018年のキッズデザイン賞 受賞

巻頭
特集

伊豆半島はすごい!

ユネスコ登録記念 世界ジオパーク

特集1

伊豆の体験ツアー

麦わら細工・シュノーケリング

トピック

ルートガイド

修善寺温泉
フォトジェニック
spot 巡り
土肥エリア
海の街を1日満喫
天城湯ヶ島
文学の郷めぐり

特集2

両思いになる写真術


みんなで撮ったInstagram

伊豆の食

中伊豆ワイナリーヒルズ 器やkiki



今回のテーマは「女子旅」「インスタ映え」
伊豆の魅力を知ってほしい、伝えたいという想いを込めて・・・!

- 04 ユネスコ登録記念特集 世界ジオパーク  旭滝 緑と輝く滝でリフレッシュ
- 06 地層のお菓子ジオ菓子®
- 08  海藻 おしば 体験
- 10 江戸時代から続く伝統工芸 麦わら細工
- 12 伊豆の海は世界に誇れる シュノーケリング
- 14 両思いになる写真術
- 16 私たちの住む伊豆市の身近ないいところ!
- 18 ロマンあふれる「修善寺温泉」でフォトジェニック spot 巡り!
- 20 海の街を1日満喫! 土肥エリア
- 22 文学の郷めぐり 天城湯ヶ島
- 24 **コラム** 三重県四日市西倫理法人会専任幹事 黒岩隆視 **KURURA**のみなさんへ
伊豆中央倫理法人会専任幹事 長谷川英一 **伊豆人の輪**が広がります
ESD-J 理事 大塚明 **KURURA**は「ESD」の実践活動
- 25 子ども編集部の活動レポート
- 26 中伊豆ワイナリーヒルズ
- 27 器やKiKi
- 28 **KURURA MAP**
- 30 編集後記

KURURA の詳しい活動についてはこちら
www.izukurura.com



 インスタはじめました!
www.instagram.com/izuni_kurura



この活動は SDGs を達成するための実践活動です。

Teens Design Lab

SURPRIZU NONPROFIT ORGANIZATION  **COLORFUL** CREATOR TEAM



タイトル/題字 海聖・崇翔・翼・陽大
KURURA Vol.1 メンバー
伊豆市立修善寺南小学校卒業生

伊豆の子どもたち × クリエイター

「KURURA (くるら)」は
来るよね?来るでしょ!を表す伊豆地方の言葉です。

この冊子は、伊豆市及び近隣の子どもたちと
クリエイターとのコラボレーションで創った
伊豆の観光情報誌です。

子どもたちが自分たちの住む町取材して
自分たちの町の魅力を思いっきり表現しています。
クリエイターは、子どもたちが自分たちの気持ちを表現するための
文章や写真やイラストの作り方を教えて、
子どもたちの思いを綴った文章や写真やイラストを
世界に誇れる冊子に仕上げていきます。
この子どもたちとクリエイターのコラボレーションが
KURURA の特徴です。

今回の KURURA Vol.6 は
公募で集まった小学4年生から中学3年生の24人が
制作しました。
「私もやってみたい」と言う人はぜひ
事務局に連絡ください!

それでは、大人の観光ガイドには載っていない
伊豆の情報をお楽しみください。



書く!描く!撮る!
子どもたちが作るローカルマガジン
COLOMAGA
コロマガプロジェクト project

KURURA 制作活動をはじめとした
「子どもたちが作るローカルマガジン COLOMAGA project」は
2018年のキッズデザイン賞を受賞しました。

旭滝

緑と輝く滝でリフレッシュ

伊豆市太平 バス停「旭滝口」下車 徒歩 4分

取材 / SAT 文 / 桜子 イラスト / 陽夏



私達は、大平にある旭滝に行ってきました。旭滝は「柱状節理」にできた滝です。ガイドさんが丁寧に教えてくれたので柱状節理とはどういうことかよく分かりました。柱状節理とは、マグマが冷えて固まる時にできる割れ目です。そして、浸食によって洗い出された火山の根の側面で横からマグマが冷えたため、横倒しの柱状節理ができたそうです。

また、旭滝は朝日が当たってきざらした様子から旭滝と呼ばれました。朝日が見られるおすめの時間は、午前7時くらいです。バス停から歩いてすぐ行ける旭滝、ぜひ行ってみてください。



特集

伊豆半島はすごい!

ユネスコ登録記念

世界ジオパーク

文 / 桜子



みなさんは伊豆半島が世界ジオパークに認定されたことを知っていますか? そもそも、ジオパークとはどういうものか知っていますか? ジオパークとは、簡単に言うとな大地を学び、遊び、大切に自然公園です。そして、ユネスコが推し進めているプログラムで保護・教育・持続可能な開発が一体となった土地が「世界ジオパーク」に認定されます。

世界ジオパークに認定されるのには、いくつかの過程があります。まず、認定されたい場所をジオサイト指定します。次に、認定活動として保護保全を行います。最後に、そこに住んでいる人たちに素晴らしさを知ってもらってようやくジオパークに認定されることができます。

KURURAではジオについて取材に行ってきました。そもそも伊豆半島は、元々本州のはるか南にあって、(海底火山の噴火でできた島が北上して本州とぶつかってできた特別な場所です。そして、伊豆半島は景観・温泉・食・体験があふれています。だから、ジオパーク認定の条件となる地質的価値と整備が整っているため認定されました。世界ジオパークに認定されたのは日本では9か所目で、7市8町が認定されています。

伊豆市には、「ジオリア」など伊豆半島のジオについて学べる施設があったり、自然(山や滝など)を間近で見ることができたりします。特にジオリアではさまざまなイベントも行っています。ぜひ、行ってみてください。

また、今人気の「ジオ菓子®」作り体験もKURURAでやらせていただくことができました。お菓子を作りながらジオのことが学べました。「海藻おしばい」づくり体験で教えてもらったたくさんさんの海藻も、ジオと関係しています。そのページもぜひ見てください!

ジオ菓子®は、伊豆半島の地層をお菓子にしたものです。今回作ったのは、安山岩と凝灰岩そっくりのものでした。

安山岩は、通称「かたい伊豆石」と言います。伊東市の富戸というところにある石だそうです。お菓子は、黒ゴマのバタークッキーでした。焼きたがとてもおいしかったです。見た目は石みたいなのにびっくりしました。

凝灰岩は、通称「やわらかい伊豆石」。これは、安山岩よりもやわらかいということです。松崎町室岩洞というところにある



そうです。これは、ナッツの粉とくるみが入ったクッキーでした。これも香ばしくてとてもおいしかったです。

講師の鈴木美智子さんがジオ菓子®を作り始めた理由は、伊豆半島の風景を色々な人に伝えたいと思ったからだそうです。私も、KURURAで伊豆のことをたくさんの人たちに知ってもらいたいと思いました！

さて、今回のテーマは「女子旅」。ジオ菓子®を片手に伊豆半島を旅してみても？



特集 世界ジオパーク

地層のお菓子 ジオ菓子®

講師：鈴木美智子さん(ジオガシ旅行団)

築城石の候補となっていた石



皇居お堀

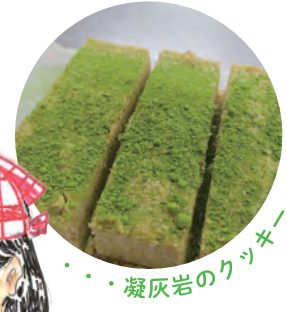


お台場で使用された伊豆石砲台(レプリカ)



文/の夏 イラスト/ヨコ・亜奈・梨

伊豆石はこんなところに使われています



海藻おしば体験

講師：野田三千代さん（海藻おしば協会会長）



みなさん「海藻」と聞くと何色を思い浮かべますか？



たぶん、緑色か、かつ色を思い浮かべると思います。しかし、海藻おしばではピンクやオレンジ、黄色といったとてもきれいで色とりどりのいろいろな海藻を使います！伊豆半島は海藻の種類がどこよりも多いので、色も豊富なのだそうです。

海藻だけでもきれいです、ハガキにのせるとよりきれいになります。海藻をストローでくりぬいて丸にしたり、ブーケや木に見立てたり、使い方は人それぞれなので、世界に一つだけのハガキを作れます。ハガキが乾くと、またちがった美しさになるので、乾くのが楽しみになりますね！海藻でキャラクターを描いたりしてもかわいいと思います。

そしてもっと良いところは、海藻にさわって楽しめることです。海藻をさわったことがある人は、少ないと思います。海藻おしば体験ではいろいろな海藻をさわるので、さわり心地の違いも楽しめます。ペラペラしているものからとてもやわらかいもの、かたいものからプニプニしているものまで、形も色もさまざまです！

友達や家族といっしょに作っても、それぞれ違った作品ができるのでおもしろいですよ。こんなにすてきな海藻おしばですが、海藻がないとできませんよ。けれど最近、海へのポイ捨てなど、海を大切にしようと思わない人達のせいで海がとも汚れています。海藻は光が届かないと育たないので、海が汚れているときれいな海藻がとれません。

海を大切にして、きれいな海藻おしばを作ってみませんか？

文：花恋 イラスト：七海

特集 体験してみました

江戸時代から続く伝統工芸

麦わら細工

講師：辻紀子さん、辻享子さん
(麦わら細工 農～あした～)

取材/ミックスフルーツ 文/かのん イラスト/こはく



私たちは、麦わら細工「農～あした～」で麦わら細工体験をしてきました。「農」は、修善寺温泉場のバス停「修善寺温泉」の近くにあり、バス停から細い道を二～三分歩くと工房につきました。お店のドアを開けると、やさしうなおばあさんときれいな女の子が迎えてくれました。シヨーケースには、麦わらで編んだカラフルな色の亀や立体的なかつこ良い龍がかざってあって、とってもきれいだと思いました。



今回私たちは、二つの作品を作りました。一つ目は馬です。麦わらはそのまま編むと折れてしまうので、水につけて湿らせてから編んでいきます。一番簡単と言われる馬だったけれど、私たちにとっては初めての体験だったので難しかったです。

その次に、リースを作りました。リースは四本の麦わらを十字に組み合わせてごんごん重ねて編んでいきます。麦わらの感触は、ストロームみたいな感じでとても軽くて光沢があります。私は、緑と麦の色の二色で作りました。他にもピンクや青や黄色などたくさん色があつて選ぶのが楽しかったです。リースは出来上がりの大きさが調節できるので、クリスマス用にも作りたいなと思いました。私は馬よりもリースの方が上手に作れました。そのリースは、自分の部屋にかざっております。

麦わら細工の魅力は、光沢があるのを見る角度によって色んなきれいな色があるところです。昔は草木染で色づけしていたそうですが、今では化学染料で煮て色づけをしているそうです。

江戸時代から続く伝統工芸「麦わら細工」を旅行のお土産にいかがですか。



「麦わら細工 農～あした～」
伊豆市修善寺80611
☎055817210065
営業日 不定休
営業時間 13時～
(予め電話にて要確認)



もくもく時の注意点は、鼻で息をしないことと、息を吸う時は必ず強くはいてから吸うことです。私が息をすった時に、小さな波がきたので少しこぼれちゃったみたいです。取材の日は雨が降っていたので、海の中はあまり見えなかったけれど、晴れている日は貝や魚などが見えるみたいです。

体験してみて、普通のゴーグルではなく「マスク」という鼻までおわれた物を使うこと、泳げなくても楽しみながらちょっとずつ手をはなしていくと少し泳げるようになったこと、フィンははいたら転んでしまうから、前に歩かずに横か後ろ歩きをすることなどが心に残りました。

特集 体験してみました

伊豆の海は世界に誇れる

シュノーケリング

講師：高橋雅也さん（マリンステーション・マーボウ 代表）

取材/Sea4 文/遙 イラスト/ちずる



あなたは、シュノーケリングをしたことがありますか？シュノーケリングとは、シュノーケルという道具を使って、水中でも息をしながら泳ぐことができる体験です。今回、私たちはその体験をしました。

まずはウェットスーツを着ます。着る時は、きつくてなんだかムズムズしました。次に、フィンの中にマリンスーツをはきました。そして、マスクとシュノーケルをつけました。

いよいよ海に入ります。海に入ると、着た時にきつかったウェットスーツはきつくなりませんでした。



シュノーケリングは、初心者でも簡単に楽しくできます。それから、見えた魚の写真を水中カメラで撮ったら、インスタ映えすると思います。

私はこの体験をすることが決まった時、とても楽しみで泳げないことをすっかり忘れていました。そして海に入る時は、ドキドキワクワクワクワクしました。

泳げなくても、泳げるきっかけになるかもしれないので、ぜひ伊豆に来てチャレンジしてみてください。



「マリンステーション・マーボウ」
伊豆市大平柿木 68-8
☎ 0901854310283



KURURA Vol.6

虹の郷 伊豆市修善寺 4279-3
☎0558-72-7111



♥ いいね! 1000000000 件

虹の郷でインスタ映え!

#虹の郷 #KURURA #海外旅行気分 #大好きな人と行きたい♡

両思いになる写真術



『両思いになる写真術』と

題して、修善寺虹の郷でレクチャーしてもらいました!

講師は昨年に引き続き

伊東と修善寺にスタジオを構えて活躍しているプロカメラマン武智一雄さん。

「言葉を写真にする」「写真に写らないものって?それを表現して撮るには?」など

自分の気持ちや撮られる人の想いをどうやったら写真で表現できるのか

具体例を交えながらお話いただきました。

レクチャーを受けて、「虹の郷を紹介する」というテーマで撮った写真たちです!

イラスト/ヨーコ



むずかしい~



いろんな表情の練習!



えっ!?



かんじかな

パシヤ

パシヤ



動きで表現する練習もしてみたよ~



KURURA vol.6

私たちの住む伊豆市の身近ないいトコ！

フォローする

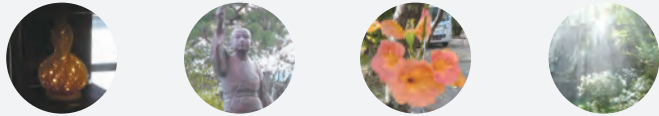
投稿 200 件 フォロワー 1,000 人 50 人をフォロー中

KURURA

小学生～中学生が自分たちの住む伊豆を取材し、記事にした観光マガジン

@izuni_kurura

🌐 <https://www.izukurura.com>



📱 投稿

👤 タグ付けされている人



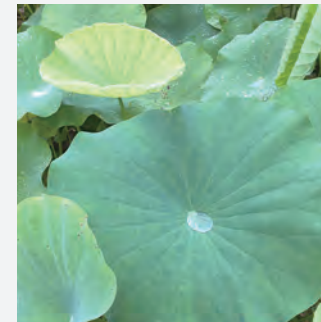
📍 萬城の滝キャンプ場



📍 狩野川記念公園



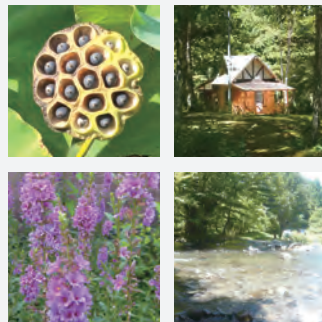
📍 修禅寺(キャンドルナイト)



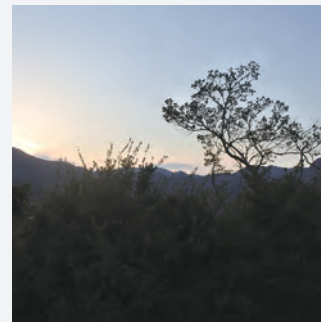
📍 天城ふるさと広場



📍 天城・出会い橋



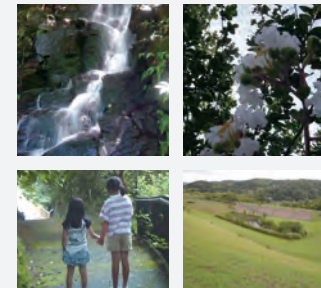
📍 水晶山



📍 おにぎり山



📍 修善寺温泉場のカフェ



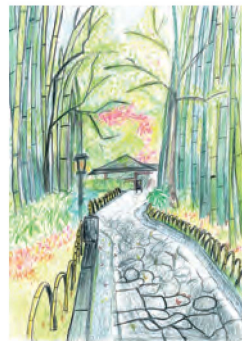
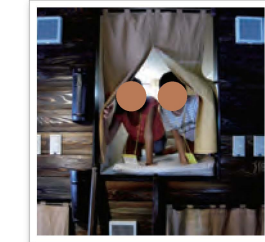
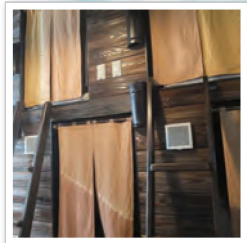
Izu Guide Book KURURA Vol.6 16



Hostel Knot

最近オープンした「Hostel Knot(ホステルノット)」は、修善寺には珍しいゲストハウスです。部屋は、女性専用の相部屋、男女共同の8人部屋、個室があります。ベッドは普通のベッドではなく、壁に穴の開いたようなつくりになっていて、中は外国の人も泊まるのでとても広々としています。入ってみると、フワフワでとても居心地が良かったです。人の結び目(knot)になりたいという店主さんの想いの通り、国が違う人でも初対面でも仲良くなれるような場所になっています。

伊豆市修善寺 985-1 ☎ 0558-78-0261



5 石畳が素敵な径



いいね! 2,001件
着物で歩きたい街並み
#気力は舞妓さん
#着物は「街ナビゆるり」で借りられるよ
コメントを追加

4 『風の径』



いいね! 1,979件
そうだ! 修善寺行こう! の径
#5つめの橋#よりそい橋
#の奥にあるよ
コメントを追加



ロマンあふれる「修善寺温泉」で フォトジェニック spot 巡り!

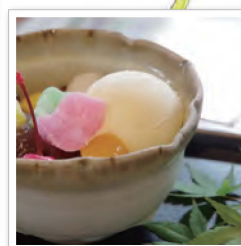
取材/ミックスフルーツ 文/愛瑠・花 イラスト/愛瑠・こはく・愛琳 map/愛瑠

ルート
ガイド
!!

一石庵

かわいい和風のスイーツがメニューの店「一石庵」。安心、安全な食材にもこだわっているそうです。人気メニューである山葵(わさび)餅は辛いイメージですが、甘みがあり、醤油をつけて食べるので相性バツグンです。店構えはガラス張りでの様子が見え、一人でも気軽に入れます。お店の人達に伊豆市のことを聞くと、詳しく教えてくれてとっても温かい感じがして居心地が良かったです。ぜひ一石庵に足を運んでみてくださいね。

伊豆市修善寺 950-1 ☎ 0558-72-2063
営業時間 10:00 ~ 16:30 (オーダーストップ)
定休日 火曜日



3 『竹林の小径』



いいね! 2,018件
木漏れ日が差し込む
#かぐや姫が生まれそう#そよそよ
#とけいじやないよ#みちだよ
#ごろごろタイム#タ方のライトアップも綺麗
コメントを追加

2 むすばれ橋



いいね! 1,967件
川のせせらぎが心地よい緑豊かな絶景スポット
#赤い橋3つ目
#5日全部渡るといいことあるよ
#検証済み♡
コメントを追加

1 みそめ橋



いいね! 2,000件
さあ始めよう! 修善寺温泉めぐり!
#恋がかなう5つの橋#らしいよ
#ここからスタート
コメントを追加

～土肥エリア～ 海の街を1日満喫!

取材/Sea 4 文/菜・羽南・柚果 イラスト/菜・逢・ちづる・羽南 map/の夏



もともとは「マルト水産」という魚屋さんだったということもあり、新鮮で美味しいお魚料理をたくさん食べることができる、海まで歩いて3分の遊ぶにも食べるにものんびりするにも最高の宿です。お昼は日帰りの人もレストランを利用することができます。オープン後30分で満席になるほど人気です。お刺身や煮付け、カマの塩焼きの他に、店員さんのおすすめは実はトンカツ! 気になるー! また、土肥といえば土肥温泉! 日帰り温泉も楽しめるマルトにぜひみんなも行ってくださいね!!

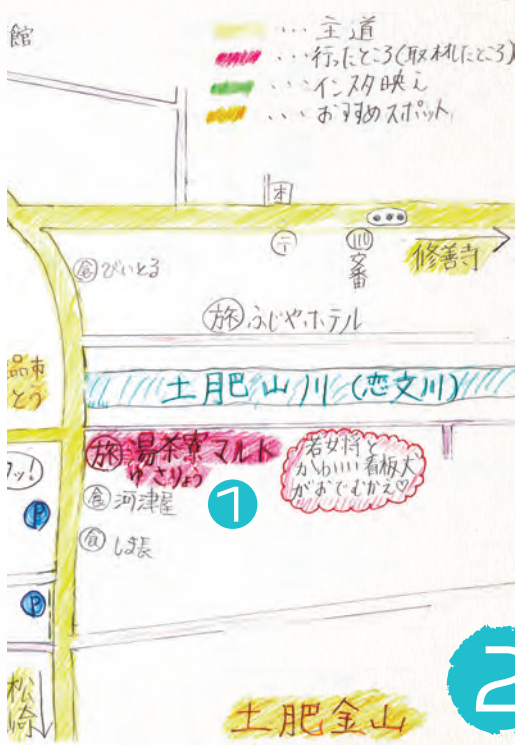
伊豆市土肥2658 ☎ 0558-97-3377
営業時間/ランチ11:00～15:00・不定休



1

温茶寮マルト

- …全道
- …行(とこ)(取材(とこ))
- …イン夕映し
- …お泊りスポット



2

花時計



土肥にある花時計は、世界で1番大きい花時計で、ギネスブックにも認定されています。土肥海水浴場の近くの松原公園の中にあります。花時計の周りには足つぽになる石が並べられた道があるので、靴を脱いで歩くとこしょばゆいけどとても気持ちがいいです。時計には大きい文字で「といおんせん」と書いてあり、時計の周りには色とりどりのお花がたくさん咲いていて、すごく可愛いです。みなさんも行ってみてください。きれいなお花に元気をもらえますー!! 伊豆市土肥2657-6(松原公園)



3

土肥海水浴場

松の林と芝地を後ろにかまえた土肥海水浴場には約700m×40mの砂浜が広がり、海は遠浅でとても穏やかな波です。

浜辺には船に温泉を注いだ「温泉丸」があり、家族みんなで水着を着たまま露天風呂を楽しめます。



子どもたちだけで入っていても安心です。

あなたも土肥海水浴場で伊豆の夏を楽しみませんか?

伊豆市土肥2657-6 ☎ 0558-98-1212(伊豆市観光協会土肥支部)
営業時間/遊泳時間9:00～、駐車場8:00～17:00(時間外は駐車場閉鎖)
※ライフセーバー監視期間 7月中旬～8月中旬



4

土肥サマーフェスティバル

みなさんは土肥のサマーフェスティバルに行ったことはありますか?

土肥の花火は、海上で打ち上げられ、浜辺でシートを敷いてのんびり見ることができます。途中で、「あなただけに打ち上げるサプライズ花火」があり、最後に迫力のある美しい花火(空中ナイアガラ)が空一面に広がります。

毎年8月18日～20日の3日間開催され、太鼓やバンドなどのステージショーや福引や屋台があって多くの人でにぎわっています。美しいのでぜひ、行ってみてください。

伊豆市土肥2657-6(松原公園芝生広場特設会場)
☎ 0558-98-1212(伊豆市観光協会土肥支部)
開催日/毎年8月18日～20日頃の3日間(雨天の場合順延)



～天城湯ヶ島～ 文学の郷めぐり

取材/SAT 文/香月・美結・悠貴 イラスト/陽夏・美結・香月・悠貴 map/陽夏

2

湯本館

湯本館は明治5年に始まり、川端康成が滞在した宿として有名です。そこで私たちは、川端先生が滞在した部屋を実際に見学してきました！

その部屋は、当時1泊80銭の小さな四畳半の部屋。とてもせまく感じました。天井は骨組みが丸出しでクモの巣のよう。そして壁には川端先生の書がたくさんありました。「伊豆の踊子」はここで書かれたそうです。ちなみに、川端先生は階段の中腹によく座って考えていたそうです。みなさんも、湯本館で川端先生のように座ってみませんか？

伊豆市湯ヶ島1656-1 ☎ 0558-85-1028

3

アウトドアカフェ 「MadoroMi」

まどろみ

天城湯ヶ島の旅館「たつた」にアウトドアカフェ（ハンモックカフェ）ができました。アウトドアカフェは、屋根も壁もない屋外のカフェです。そんなアウトドアカフェ「MadoroMi」の良いところを紹介します。

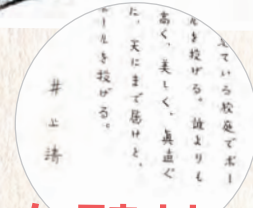
一つ目は、五感で楽しめることです。川のせせらぎや鳥のさえずりを聞きながらゆっくりできます。味覚では、コーヒーにこだわっています。二杯頼むと、一杯目と二杯目の温度が変わって味が変わるそうです。

二つ目は、季節によってスイーツや風景が変わるところです。何回来ても飽きません。冬は暖炉があるそうです。みなさんもぜひ行ってみてください。

伊豆市湯ヶ島347(湯ヶ島たつた駐車場となり)
☎ 0558-85-0511(湯ヶ島たつた)
営業時間/10:00～17:00 定休日/不定休(屋外のため雨天休業)



通称
「上の家」



1

白壁荘

白壁荘は文豪・井上靖はじめ多くの文豪たちが度々訪れた宿だそうで昭和29年に始まり、昭和62年に改装したそうです。井上靖が子供の頃過ごし、名作「しろばんば」の舞台となった天城湯ヶ島地区の一角にあります。「しろばんば」は真実に近い作品で、女性雑誌に連載されたものだそうです。

伊豆市湯ヶ島1594 ☎ 0558-85-0100

1

井上靖邸跡

井上靖の家の跡には「しろばんば」の碑が立っています。きれいな庭で50坪の大きな家があったそうです。1坪はおよそ3.3㎡だから50坪は約165㎡になります。その広さを確かめたい人はぜひ行ってみてください。



子ども編集部の活動レポート

「高校生になってもKURURAに関わりたい!」「自分たちの目線を生かしてもっと企画の段階から関わりたい!」そんなメンバーたちの想いから始まったのが子ども編集部です。vol.6の部員は7名。高校生編集長を筆頭に参加経験のある立候補した中学生が部員です。

また、「KURURA面白そうだから参加したい!…けど、もう高校生で…」という声に応えて、高校生にもお手伝いスタッフとして加わってもらいました。

子ども編集部は、「子ども編集会議」を開いてテーマやターゲットの決定、講座の司会進行、取材同行、広報活動等運営のヘルプや、今年のテーマに合わせてスタートしたKURURAのInstagram@izuni_kururaの運営等を行っています。



講師として
たくさんの大人の前で
話しました!

KURURAの
講座を
運営します

KURURAの
編集会議も
行います!



〈メンバー〉

高橋 こなつ(編集長)
坂ノ上 こはく(副編集長)
新田 愛琳(副編集長)
アラナ ヨーコ
大石 桜子
熊川 彩花
田中 悠貴

〈高校生お手伝いスタッフ〉
小林 舞・安池 凜



子ども編集部の活動を通して

編集長になって2年。今年は周りの人にKURURAを知ってもらえる機会が多く「伊豆にこんなに良い所があるなんて知らなかった!」という感想をいただき、自分がそんな冊子に関われたことを誇りに思います。これからも編集部を次の世代へとつなげて、1人でも多くの人に伊豆の魅力を伝えていきたいと思っています。

編集長 高橋こなつ

KURURAに携わり、あっという間に5年が経ちました。この活動で、自分が住む町を良い所だと自信を持って言えるようになったことが嬉しく思います。取材をし、記事を書いていく中で、様々な職業に触れることができ、将来を考える良い経験となりました。今後もより多くの子もたちに参加してもらい、伊豆市の活性化につなげたいです。

副編集長 坂ノ上こはく

KURURA制作に携わり、なかなか会えないデザイナーや記者の方と話す機会があり、様々な価値観を知ることができました。そして編集部として、県外で活動の話をさせていただき、他の場所にはない伊豆ならではの良さを、身をもって感じました。住んでいる町が好き、自慢したいと思う人が増えるようにKURURAが続いていくことを願っています。

副編集長 新田愛琳

KURURAのみなさんへ



三重県四日市西
倫理法人会
専任幹事 黒岩隆陸

みなさんが将来ジャーナリストとして生きていくのかどうかはべつとして、私たちはKURURAの存在を知ることができたことに感謝しなければなりません。人々に情報を知ってもらおうという、ジャーナリスト精神で皆さんに情報発信してもらわなければ、伊豆市は勿論、私たちの四日市市を含む全国の地方都市が疲弊してしまうかもしれないからです。

こどもの視点と言いますが、実は大人の視点は実際のところ過去に捕らわれた現実的なものになりがちです。その意味でみなさんの記事は新鮮で自由に生き生きして心揺さぶります。私たち大人も頑張りますから、みなさんも是非この活動を続けて日本中に情報発信し続けてほしいと思います。

人口減少に伴い、学校が再編の波にさらされていて、これからそれさらに進むと思われます。パイが大きくなりエリアが拡大すると、いいこともたくさんありますが、地域アイデンティティを学校の中で学ぶのは難しくなり、地元の活動に密にコミットしていくことも大変になります。KURURAの活動は、それを容易にするだけでなく、発信源としての役割を担うことで、よりタイトに情報に触れる機会を創る、良いシステムだと思います。応援する私たちも、彼女たちが情報に触れる・体験するサポートと、発信された情報を受け取り、行動でレスポンスする、2つの役割を持つことに「やりがい」を感じます。これからこの活動が長く続き、またさらに変化することで、世代間や立場の違いを超えて等しく地域に愛着を持ち、それを発信できる本当の「伊豆人」としての輪が、広がっていくことを願っています。

伊豆人の輪が広がります



伊豆中央倫理法人会
専任幹事 長谷川英一

KURURAは「ESD」の実践活動



2013年度に産声をあげたKURURAは、子どもたちがこの制作を通して地域に愛着や誇りをもち「持続可能な社会を創りたい」という気持ちを育てられる実践的な活動と言えます。この「持続可能な社会の創り手を育てる教育」がESD (Education for Sustainable Development) と呼ばれているものです。同じ頃、2015年国連サミットで世界のリーダーが集まって2030年までの目標を定めました。これがSDGs (Sustainable Development Goals) といわれる17の目標と169のターゲットからなるものです。今、世界中でこの目標を達成するために官・民・学のあらゆる機関を上げて取り組んでいます。そしてこのSDGsを達成するためのエンジンがESDであるといわれています。

子どもたちの未来のためにみんなでKURURAの取り組みを応援してください。

ESD-J 理事 大塚明

器やKiKi

取材 / 姉妹's 文 / 花恋 イラスト / 七海



【器やKiKi】
伊豆の国市田京 375-4
☎ 0558-76-1365
営業時間 11:30 ~ 15:00
定休日 日・月・火・水曜日

みなさん、器やKiKiさんをご存じですか？

器やKiKiさんは、隠れ家のような所にありますが、実は、とってもインスタ映えする空間です！電球の周りには、木の枝などで作ってあるリースのような物がついていたり、ふわふわしている木がかざってあったり、とってもかわいく、インスタ映え、間違いなしです。

それだけではないんです！だいたい、インスタ映えする所は、人がたくさんいて、さわがしくありませんか？しかし、器やKiKiさんは、とても落ち着く雰囲気、オーナーさんも、オーナーさんのお母さんも、とても優しいです。

インスタ映えもする、優しいオーナーさんのお店に、行ってみたいと思いませんか？

器やKiKiさん、とてもオススメです！

※2019年2月、レンタルスペースとしてリニューアルオープン予定。



中伊豆ワイナリーヒルズ

取材 / Grape girls 文 / 汐風・みお イラスト / 柚果・ちひろ・の夏

中伊豆ワイナリーシャトー.T.S

みなさんは中伊豆ワイナリーに行ったことがありますか？

ワイナリーは中伊豆の自然を感じられるとても良いところです。

ところでみなさんのイメージするワイナリーはきっと「ワインを作る場所」だと思います。実際ワインを作っているのですが、結婚式もできるのです。そのくらいキレイな景色が広がっています。みなさんも伊豆の自然を確かめに来てはいかがでしょうか？



WINERY HILLS RANCH(牧場)

中伊豆ワイナリーヒルズには、まだできたばかりのステーキレストランと乗馬体験ができる牧場があります。牧場には「対州馬」という日本に数十頭しかいない馬がいます。その子(♂優香)といって、ふつうの馬より小さかったです。私たちは乗馬体験はできなかったけれど、他の馬と触れ合うことができました。馬の体は意外とかたかったです。馬と間近で触れ合ったことがなかったのですごく楽しかったです。

ワイナリーには伊豆市に住んでいる私でも知らない面白い場所が他にも沢山ありました。ぜひ訪れてほしいです！！



【中伊豆ワイナリーシャトー.T.S】
伊豆市下白岩 1433-27
☎ 0558-83-5111
営業時間 平日 9:30 ~ 21:00
土休日 9:00 ~ 21:00
定休日 不定休

KURURA MAP

地図 / ちずる・遙・愛琳・愛瑠



- 1** 土肥海水浴場
⇒P21
伊豆市土肥 2657-6
☎ 0558-98-1212
(伊豆市観光協会土肥支部)
- 2** 土肥サマーフェスティバル
⇒P21
伊豆市土肥 2657-6
☎ 0558-98-1212
(伊豆市観光協会土肥支部)
- 3** 花時計
⇒P20
伊豆市土肥 2657-6 (松原公園)
- 4** 湯茶寮マルト
⇒P20
伊豆市土肥 2658
☎ 0558-97-3377

- 5** 湯本館
⇒P23
伊豆市湯ヶ島 1656-1
☎ 0558-85-1028
- 6** 白壁荘
⇒P22
伊豆市湯ヶ島 1594
☎ 0558-85-0100
- 7** アウトドアカフェ MadoroMi
⇒P23
伊豆市湯ヶ島 347
☎ 0558-85-0511
- 8** Hostel Knot
⇒P19
伊豆市修善寺 985-1
☎ 0558-78-0261
- 9** 麦わら細工 晨～あした～
⇒P10
伊豆市修善寺 806-1
☎ 0558-72-0065
- 10** 一石庵
⇒P18
伊豆市修善寺 950-1
☎ 0558-72-2063
- 11** マリンステーション・マーボウ
⇒P12
伊豆市大平柿木 68-8
☎ 090-8543-0283
- 12** 器や KiKi
⇒P27
伊豆の国市田京 375-4
☎ 0558-76-1365
- 13** 中伊豆ワイナリー
⇒P26
伊豆市下白岩 1433-27
☎ 0558-83-5111

編集後記

KURURA くらら

発行/監修：KURURA 制作実行委員会

編集：Teens Design Lab
 制作：KURURA 制作実行委員会
 ESD-J理事 大塚明
 特定非営利活動法人NPO サプライズ
 飯倉清太・野田康代・田足井美帆・高橋いづみ
 こども未来塾
 川口敦 新田はるみ
 クリエイターチームカラフル
 浅井由剛・黒澤夏子・齋藤京子・木村有花
 デザイン：株式会社カラーコード
 首都圏イノベーションセンターMICAN
 矢後真由美
 NISHIYAMA DESIGN
 西山 誠
 株式会社ハイスベック
 諸星真孝・佐野 巨・鈴木辰海・松井 誠

表紙(イラスト)：愛瑠・亜奈・彩花・七海

デザイン講座：浅井由剛(カラーコード代表取締役)

カメラ講座：武智一雄(タケチカメラ)

取材講座：榎 昭裕(伊豆経済新聞)

協力：井上茜、大西亜美、斎藤友那
 坪内ゆみ、長谷川英一、堀江弓子、園屋恵美子
 岡田明子(井上靖ふるさと会)、鈴木彩子(ジオガイド)
 いさぶや印刷工業株式会社

サポーター(ご寄付いただいたみなさま 敬称略 順不同 2018.4.1~11.15)
 堀哲次、杉本信之、古谷和明、社)オアシスの会
 堀江歯科医院、三宅ゆかり、多田裕子、國原優子、森一浩
 望月美春、河邊美奈子、竹内悟、相馬美樹子、浅田恵子
 うさぎ薬局修善寺店、アドベンチャーサポート
 (有)伊藤金属総業、野田三千代

後援：伊豆市、伊豆市教育委員会、伊豆の国市、伊豆の国市教育委員会、ESD-J(NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議)

お問い合わせ：KURURA 制作実行委員会事務局
 伊豆市若者交流施設9izui内
 〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保1304 1F
 TEL 0558-99-9120



株式会社カラーコード
 クリエイターチームカラフル
 静岡県地域づくりアドバイザー

浅井由剛

今は10年後の未来が見えない時代です。今までの生きる上で大切だと信じられていた物が変わってしまうのです。いい会社に入って、いい暮らしをする事の「いい」って一体なんだろうと考えないといけない時代です。そういう時代だから必要なのが、自分の気持ちと向かい合って自分なりの答えを見つける事が出来る力です。自分なりの答えを文章や絵で表現するのがアートです。このアートの力をもっともっと身につけてもらいたいと思います。



KURURA Vol.6
 編集長
 高橋こなつ

KURURAの活動に参加して5年がたちました。「ただの田舎」だと思っていなかった伊豆は、今では気付いたら大好きな自慢のふるさとになっていました。毎年、新しい伊豆の魅力に気が付き、あらためて「いいところに住んでいるなあ」と思いました。きっと普通に生活していたら気付かなかったこともあると思います。私は今年でKURURAを卒業します。大学生になったら一度伊豆を出ることになるとは思いますが、必ず帰ってきたいです。ありがとうございました。



KURURA Vol.6
 高校生スタッフ
 安池 凜

今回は、初めてKURURAの製作のお手伝いをさせていただきました。とはいっても本当に何もできていませんが、地元の小・中学生、高校生が、応援してくれる大人の面持ちが、発表会の当日には堂々とした笑顔になっています。その子ども達の笑顔をこれからも見続けて行くために、私たち大人は手を差し伸べたり時には任せてみたりすることも大事なことがあると思います。この活動を通じてお互いにたくさんのご縁が広がりました。



KURURA Vol.6
 高校生スタッフ
 小林 舞

私は、三島に住んでいて、今まで修善寺や天城を訪れる機会がなかったのですが、KURURAの取材を通して、伊豆の魅力を見つけることができました。そして、参加者のみんなが一生懸命活動しているところを見て嬉しくなりました。これは、KURURAの活動の目的の1つであると思うので、私だけでなく、このような人がもっと増えたらいいなと思います。そして、この活動のこともっとたくさんの人に知ってもらいたいと思いました。この活動に参加できてよかったです。

特定非営利活動法人
 NPO サプライズ
 ふじのくにしずおか観光振興アドバイザー



高橋いづみ

首都圏から移住して20年。伊豆市は海も山も川も歴史もあり、空気も水も野菜も本当に美味しいのです。ずっと住んでいると「アタリマエ」と思ってしまう今ある身近なものの価値に、子どものうちから気づいて欲しい、ふるさとを自慢できる子どもを増やしたい…毎年続けてきて、想いが実現してきたこと、同じ想いを持って支援してくださる方がたくさんいることを実感しています。この活動そのものも、もって育てて広めて行ければと思います。

KURURA Vol.6
 制作実行委員
 ESD-J理事
 大塚 明



回を重ねる毎に主体性が増し、感性が磨かれ成長していく姿が素晴らしいです。話を聞かずにふざけていた子どもがいつの間にか真剣な表情になったり、思わぬ才能を発揮したりしてチームワークが出来上がって行きます。このように取材を通して子どもたちの住む地域の価値を再発見し、先輩から良いものを受け継いだ子どもたちは、故里に誇りをもち地域を支える大切な存在となるでしょう。これこそ、まさに「持続可能な社会の担い手を育てる教育(ESD)」です。

こども未来塾
 川口 敦



子ども達と活動を続けて4年目になりました。いつも気付かせられるのは、数か月間の活動の中で子ども達の成長ぶりです。最初の講座で集まった時の緊張した面持ちが、発表会の当日には堂々とした笑顔になっています。その子ども達の笑顔をこれからも見続けて行くために、私たち大人は手を差し伸べたり時には任せてみたりすることも大事なことがあると思います。この活動を通じてお互いにたくさんのご縁が広がりました。

こども未来塾
 新田はるみ



今年度のメンバーは全員女子。自分の生まれ育った街の魅力を体で体験して、プロの講座を受け、学んだ事を活かし、冊子が完成しました。自分が携わった事がひとつのカたちになったときの感動は、きっと生涯の宝物になることでしょう。『他人事から自分事へ』いいことは、どんどん伝染して欲しいものです。活動を応援して下さる皆様、冊子を楽しみにして下さる皆様ありがとうございます。



KURURAは伊豆市および近隣の子も達と様々な分野で活躍するプロ達とのコラボレーションにより制作された地域のガイドブックです。

Teens Design Lab

書く！描く！撮る！

子どもたちが作るローカルマガジン

COLOMAGA
コロマガプロジェクト **project**

9izu

SURPRIZU
NONPROFIT ORGANIZATION

COLORCODE

COLORFUL
design for everyone

宮原園イノベーションセンター
MICAN
Mitsunori Inoue Institute Creative And Network

HIGH SPEC



未来の伊豆をデザインする子ども達とプロが創る情報誌

くるら KURURA

2018年12月発行 発行人 KURURA 制作実行委員会

〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保1304 1F(伊豆市若者交流施設(9izu)内)